

KEIYOのサステナビリティ —100年企業を目指して—

株式会社京葉興業

1. はじめに

京葉興業グループ(KEIYOグループ)は、コロナ禍やエネルギー等の物価高騰など不安定な社会情勢の中で、力強く業務遂行しております。廃棄物処理業は社会の動脈・静脈を循環させる社会インフラとして欠かせない事業であります。昨今では産業活動の多様化・高度化や社会生活の成熟化など、環境問題が地球規模で広がりを見せています。廃棄物処理分野においても単に処理処分するだけでなく、循環型社会構築のためのリサイクル処理や環境負荷の低減等、処理システムの高度化ならびに付加価値等の構築に取り組んでいかなければなりません。



写真-1 本社

KEIYOグループは、「快適な環境と自然との共生」をスローガンに、資源循環及び適正処理の担い手としての自覚と責任を持ち、時代の要求をいち早く察知しながら地球環境負荷の低減と循環型社会への貢献に努め、地域社会ならびに顧客から「任せて安心」と信頼され、必要とされる企業を目指し、2014年に創業50周年を迎え現在に至っております。今後100年企業を目指すにあたっては、多様な人材が活躍し、社会環境の変化に対して自己変革していけるイノベティブ企業に進化していく必要があります。

そこで、内部組織である環境委員会でKEIYOグループ全体でのSDGs達成に向けた取組を推進してきました。この環境委員会では、経営・管理職階の社

員のみならず、若手社員も中心メンバーとして参加しており、組織に活力をもたらしています。

さらに、2022年秋には、新たに千葉北総プラントにて産業廃棄物処分業許可を取得し、これからのKEIYOグループのサステナビリティを牽引する事業所として操業を開始しました。



写真-2 千葉北総プラント

今後もチャレンジ・変革していくべき課題はありますが、当グループのサステナビリティに対する考え方や取組方針について、ご理解ならびにご協力とともに、忌憚のないご意見・感想をお寄せいただければ幸いです。今後のKEIYOグループに是非ご期待ください。

2. GHG削減に向けた取組

KEIYOグループでは以下の取組を通じて、2010年比10%のGHG排出削減を実現し、2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現に貢献します。

モーダルシフト・EV化を通じた車両の脱炭素化

KEIYOグループでは、廃棄物の輸送方法を車両から船舶に変換(モーダルシフト)することでCO₂排出量を削減しています。また、新たに開設した千葉北総プラントをはじめ、EV化を順次進めていきます。



写真-3 海上輸送の船舶

廃水処理プラントにおけるメタン発酵事業

廃水処理プラントでは、し尿や食品関連事業者等からの廃水・汚泥を受け入れています。処理工程では、メタン発酵によりバイオガスを生成して発電を行い、ボイラー、発電機、乾燥機でのエネルギー利用を進めています。



図-1 全事業所におけるGHG排出量

3. 成分分析の徹底

KEIYOグループでは、廃棄物の受け入れから出荷までの各段階において、成分分析を実施しています。廃棄物の成分をしっかりと把握しておくことで、適正処理はもちろん処理工程では薬剤の適正利用にもつながります。新設の千葉北総プラントでは、分析ラボを完備し、提供されたサンプルや受け入れた廃棄物の成分が当日中に把握できるよう、分析管理を強化しています。こうしたデータは今後データベース化していき、千葉北総プラントを成分管理の拠点としつつ、全事業所における受け入れ廃棄物の一元管理を実現しています。

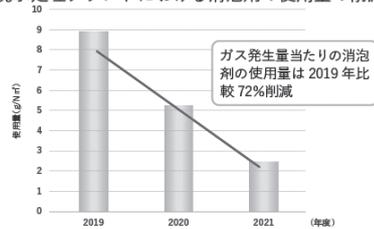


写真-4 千葉北総プラントの分析室

4. DXによるサステナ課題の見える化

これまでKEIYOグループでは、2005年にISO14001を取得し、環境委員会を通じた活動を実施してきました。しかし、スピード感をもってサステナビリティを推進していくためには、ISOに限定せず

廃水処理プラントにおける消泡剤の使用量の削減



焼却処理プラントにおける助燃剤使用量の削減

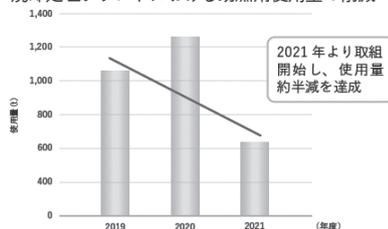


図-2 各事業所の取り組み

KEIYOグループとしてのサステナ課題を把握し、取り組みを推進していく必要があります。

KEIYOグループでは、事業所ごとにテーマを決めて関連する環境データを測定し、サステナ課題の見える化に取り組んでいます。

5. 災害時の速やかな復旧・復興への貢献

KEIYOグループでは、自らもBCPを構築しており、東京都二十三区や各都道府県の産業資源循環協会に協力し、大規模災害発生時に発生した災害廃棄物の処理等に貢献します。

6. 地域活動を通じた信頼醸成

KEIYOグループは、地域に根差す事業所としてさらに発展するため、事業所周辺の行政機関や地域住民の皆様とは、地域の清掃活動や意見交換を積極的に行い、行政機関・排出事業者・地域住民の皆様と四位一体となって、「任せて安心」と感じていただける様、丁寧なコミュニケーションを図りながら、信頼の醸成に努めていきます。

当社事業がサステナビリティ活動の追求によって環境負荷の低減や循環型社会への貢献だけでなく、地球規模で取り組む脱炭素化という目標に少しでも寄与できるものと信じ、今後も処理システムの高度化ならびに新たな付加価値の構築に取り組んでまいります。



写真-5 クリーン活動